

学校だより



埼玉大学教育学部附属特別支援学校
平成30年度 学校通信 No.1 1
平成31年3月6日



卒業おめでとう

副校長 神田佳明

いよいよ明日が高等部卒業証書授与式となりました。この日に向けて練習を重ねてまいりましたが、本校の伝統ともいえる「厳(おごそ)かな中にも温かい式」をきっと迎えられることと思います。

この冬は雨の降らない日も多く、乾燥がちでしたが、こここのころの雨で潤いました。ちょうど今の時期に降るまとまった雨のことを春霖(しゅんりん)と呼ぶそうですが、ひと雨ひと雨が草木の成長をうながし、春の訪れを確実に導いてくれています。

高等部卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんの新しい出発に向けて、一日早いですが、メッセージを伝えさせていただきます。

みなさんが明日いただく卒業証書は、高等部のすべての勉強を終えた高等部3年生の8名の皆さんのために手渡されるものです。皆さんは保護者の皆様をはじめとする多くの方に支えられながら、自分の力を信じ、自分らしく学校生活を送った証(あか)しですので、自信をもって証書を受け取っていただければと思います。

卒業生の皆さんにいつもお伝えするお話ですが、卒業証書というものは、自動車の運転免許証のようなものと私は伝えています。保護者の方や先生方の多くの方が自動車の運転免許証を持っています。運転免許証は、自分で勉強して試験を受けてとることもできますが、ほとんどの方が自動車教習所という所に通い、交通ルールや運転の勉強と実際に車に乗る練習をします。そして、試験に合格すると、仮免許証というものを得て、指導教官と一緒に外で自動車の運転の練習をします。そして、最後に試験を受けて合格すると運転免許証がもらえ、一人で運転することができるのです。

運転免許証を得ることが一応のゴールですが、それはこれからのスタートでもあります。免許証を得て自分で運転すること、それが、これから皆さんがやることです。

猛スピードは出してはいけません。むしろゆっくりと安全運転で、目の前にある道を進んでほしいと思います。

ゆっくりと、めざすところへ。そして、時折は学校に立ち寄ってもらって運転の話聞かせて欲しい…。そう願っています。

明日の卒業証書授与式、どうぞよろしく願いいたします。



学校評価・いじめ体罰アンケートのまとめについて

3学期当初、集めさせていただいた皆様からのアンケートや教職員の評価を基に、学校評議員や本校保護者代表を交えた学校評価検討委員会で検討がなされたものを「学校評価まとめ」「いじめ・体罰アンケート」としてまとめました。なお、この結果につきましては、ホームページにも掲載予定です。

いただいた貴重なご意見は、よりよい学校づくりに活かしていきたいと思っております。